

平成25年(2013)

2月1日(金)

発行所 田辺三菱製薬株式会社
大阪府中央区
北浜1-6-18

新 ワクチン 新聞

平成25年 早春号

監修:川崎医科大学小児科学教授 中野 貴司 先生

平成25年早春号のトピックス

- 麻しん風しん混合(MR)ワクチンを受けましょう
- MRワクチン3期・4期が2013年3月末に終了予定
- みずぼうそうが流行中!
- 水痘ワクチンを受けましょう
- ポリオQ&A



かかるとできること

麻しん風しん混合(MR) ワクチンを受けましょう

昔は痘瘡(天然痘)、麻しん(はしか)、水痘(みずぼうそう)は最も恐れられている疫病でした。特に麻しんは感染力が強く「命定め」と言われ、ワクチンが開発されていなかった時代では、麻しんを発症して多くの子どもたちが命を失いました。

日本では、1978年に麻しんワクチンの定期接種が始まり、麻しんを予防することが可能になりました。現在でも、麻しんに特異的な治療法はなく、ワクチンによる予防が最も大切です。

1歳のお誕生日を迎えたら出来るだけ早く、MRワクチンの接種を受けましょう!

MRワクチン3期・4期が2013年3月末に終了予定

それまでは、麻しんワクチン、風しんワクチンをそれぞれ1回接種していましたが、2006年4月から麻しん風しん混合(MR)ワクチンによる2回接種が始まりました。1期は1歳〜2歳未満、2期は小学校就学前の1年間に接種します。

2006年から2007年にかけて、10代〜20代を中心として麻しんが流行し患者が増加しました。2008年の5年間の限定措置として2008年

から中学1年生と高校3年生相当年齢の人にMRワクチンの3期、4期接種が始まりました。この制度は今年(2013年)3月末で終了する予定です。該当する人で接種を受けていない場合は、3月までにMRワクチンの接種を受けましょう。

詳しくは、かかりつけの医療機関・医師、お住まいの市町村にご相談ください。

●麻しん風しん混合(MR)ワクチンによる2回接種の対象者(定期接種)

【1期】生後12月以上24月未満

【2期】小学校就学前の1年間

【3期】13歳となる日の属する年度(中学1年生相当年齢)

【4期】18歳となる日の属する年度(高校3年生相当年齢)

※3期・4期は2013年3月末で終了する予定です

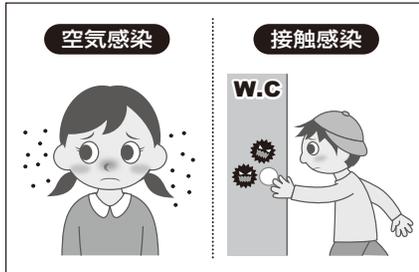


みずぼうそうが流行中!

みずぼうそう(水痘)は、毎年冬から初夏にかけて流行のピークを迎えるウイルス感染症です。このウイルスは感染力が強いため、幼稚園や学校などで誰かがかかると、流行時期に関係なく急速に感染が広がることもめずらしくありません。

水痘にかかっている子どもにも直接触れなかったとしても、「飛沫感染」や「空気感染」で感染は拡大します。また、水痘患者が触ったものに触れて感染する間接的な「接触感染」もありますので、団体生活をしている園児や小学生は、特に注意が必要です。

水痘は5歳までに約8割の子どもがかかると言われており、発病するとかゆみの強い水泡ができ、かきむしると傷口から細菌感染し、あとが残ったりします。すべての発疹がかさぶたになるまでは出席停止となる



ため、1週間程度は幼稚園や保育園を休まなければなりません。

また、一般には軽くすむ病気と考えられていますが、他の病気を併発した場合や、大人や免疫が低下した人では重症化し、命にかかわる場合もあります。妊婦が感染するとお腹の赤ちゃんに感染し、様々な臓器に障害を持って生まれてくる危険性や、新生児の重症水痘になる危険性もあります。

水痘ワクチンを受けましょう

昔は水痘に対するワクチンがなかったため、かかるとの当たり前の病気でした。しかし、25年前から予防に有効な水痘ワクチンが発売され、1歳になったら予防接種を受けることができるようになりました。

MRワクチン、水痘ワクチン、おたふくかぜワクチンなどは、生きたウイルスの毒性を弱くした弱毒生ワクチンです。このため、1回接種を受けると約1ヵ月間は次の予防接種を受けることができます。お住まいの地域の流行状況も考えて接種順序を決めたり、2種類のワクチンを同時接種することも可能です。かかりつけの小児科医とよく相談し、早めに予防接種を済ませましょう。

ポリオQ&A

Q 日本ではもうポリオは発生していないのに、ポリオワクチンの接種が必要なのですか?

A 日本では、2000年にポリオの根絶を報告しましたが、世界には、今でも流行している地域があり、海外で感染したと気付かず帰国(入国)する人を通じて感染が広がる可能性があります。パキスタン、アフガニスタン、ナイジェリアなどでは、今でも流行がみられます。

ポリオが根絶された中国などでも、最近流行が起ったことが報告されています。

このため、ポリオの根絶に向けて世界中でワクチンの接種が行われています。きちんとワクチンを接種しほとんどの人が免疫をもてば、海外でポリオが流行しても国内での流行を防ぐことができます。

2012年9月から、経口生ポリオワクチンに代わり不活化ポリオワクチンの接種が始まりました。また、11月には、百日せき・ジフテリア・破傷風・ポリオの4つの病気を予防する4種混合ワクチンの接種が始まりました。

かかるとできる病気のこと、それは...

予防できる病気には 予防接種を受けること。そして新年度を楽しんで迎えましょう。

麻しん、風しん、みずぼうそうの季節です。

【主な感染症がはやる季節】

月 週	春			夏			秋			冬			春			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
麻しん	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
風しん																
みずぼうそう																
おたふくかぜ																
インフルエンザ																
感染性胃腸炎(ロタ)																
感染性胃腸炎(ノロ)																
ヘルパンギーナ																
手足口病																
咽頭結膜熱(プール熱)																
溶連菌感染症																
突発性発疹																

一般的な流行時期をご紹介しますが、流行する時期は地域によって異なります。

□ ピーク時 ■ 通年